

各 位

2018 年 12 月 6 日  
エーザイ株式会社

### 世界経済フォーラム第四次産業革命日本センターへ参画

エーザイ株式会社は、このたび、一般社団法人世界経済フォーラム第四次産業革命\*日本センター(本部:東京都、以下 日本センター)に参画したことをお知らせします。

世界経済フォーラム(WEF)は、2017 年 3 月、AI(人工知能)、IoT(モノのインターネット)等の第四次産業革命に関する取り組みを集中的に議論し、実証事業などを実施する拠点として第四次産業革命センターを米国サンフランシスコに設立しています。日本センターは、2018 年 7 月に、WEF 第四次産業革命センターの世界の姉妹拠点の一つとして、WEF が経済産業省、一般社団法人アジア・パシフィック・イニシアティブとの連携により設立され、注力分野であるヘルスケア、データ政策、モビリティの 3 つのテーマについて、イノベーションを推進するための法制度のあり方等が検討される予定です。

当社は、中期経営計画「EWAY 2025」において、AI、リアルワールドデータを含むビッグデータの解析をはじめ、様々なデジタル化の取り組みを行っています。特に、認知症領域では、当社が有する認知症に関する経験、ノウハウ、各種データやネットワークなどから構成される「エーザイ認知症プラットフォーム」を基盤として、認知症当事者とそのご家族の声をもとに、製薬企業のほか、行政、医療機関、介護施設、診断薬開発企業、IT 企業、保険会社などのパートナーが連携し、課題解決を図ることを可能とする「認知症エコシステム」の構築を進めています。

日本センターへの参画により、様々なパートナーとの連携をより一層強め、認知症をはじめ、病気の当事者とそのご家族の QOL(クオリティ・オブ・ライフ)向上への貢献を果たしてまいります。

\*第四次産業革命:IoT、ビッグデータ、人工知能をはじめとしたデータ利活用に関連した技術革新は、「第四次産業革命」とも呼ばれ、動力の獲得、革新、自動化に次ぐ新たな産業構造の変革の契機として、我が国経済へ大きな影響をあたえるものと考えられる。(経済産業省資料参照)

以 上